

## 三野田中病院 外来診療のご案内

診療科	月	火	水	木	金	土	日
内科（総合診療）	○	○	○	○	○	○	
循環器内科		○	○				
糖尿病・代謝内科	午後のみ	午前のみ				◎	
呼吸器内科						午後	
腎臓内科						午前	
物忘れ外来				◎			
神経内科		◎			◎		
一般外科	午前	○	○	○			
乳腺外来	午後のみ						
肛門外来	午前のみ		午後				
耳鼻咽喉科	○	午前のみ	○	○	○	○	
眼科	○		午前	○			
泌尿器科		○					
整形外科						◎	◎
脳神経外科					◎午後		
皮膚科						◎	◎午後
形成外科		午後				○	
形成美容外科		午後					

◎：毎週ではありませんので、お電話等でご確認ください。

診療科はすべて  
**予約制**  
となっています。

受診の際は、事前に

**ご予約を  
お願いします。**

**お電話で承ります。**

くわしい診療案内は  
ホームページでも  
ご覧いただけます。  
tanakahospital.or.jp/

# 病院たより

〈掲載内容〉  
乳がんのお話  
小児発達障害講演会

診療案内  
笑いの川柳 など



小児発達障害に関する講演会が  
行われました。

## 疾病予防運動施設「ジュネス」 会員募集中!



疾病予防運動施設とは？  
医師の管理のもと、個々の目的に合わせた運動プログラムを実施することで、病気になりにくい体づくり(疾病予防、生活習慣病予防、介護予防)、健康増進、アンチエイジングなどを目的とした施設です。

体を動かして、いつまでも若く元気な体づくり、  
いっしょにはじめませんか？

疾病予防運動施設 ジュネス(予約制)  
※お問い合わせ 0883-77-2300 担当:PT高井

**インターバル速歩**  
「さっさか歩き(負荷)」と「ゆっくり歩き(少ない負荷)」を合わせることで、筋力・持久力を無理なく向上させることができるうえ、骨密度の増加や生活習慣病リスクの改善なども期待できます。また1日15分という手軽さも長く続けることができるポイント。体力のない高齢者や、忙しくて時間がとれないという人にもぴったりのトレーニング方法です。★詳しくはお問合せ下さい。  
担当:PT松浦

### ご利用料金表

会員	入会金	メディカル チェック料	月会費
シニア (60歳~)	5,400円	5,000円	3,240円
一般 (16~59歳)	5,400円	3,500円	5,400円
ジュニア (~中学生)	5,400円		3,240円

◎4月からご利用料金表が変わりました。

## 病院スタッフ募集!

看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、ヘルパーさん

※詳しくは、当院/ハローワークにご確認ください。  
★三野田中病院は若い力を待っています!



### 《基本理念》

「聖職としての医療と、サービス業としての医療を実現する」

人の生命と健康に直接携わる特別な職業(聖職)に従事していることを認識し、良質で心のこもった医療サービスの実現を目指します。

〒771-2304 徳島県三好市三野町芝生1242-6  
電話 0883-77-2300  
FAX 0883-77-2301  
ホームページ <http://www.tanakahospital.or.jp/>

《患者様の権利》  
1.安全と安心 2.説明と同意 3.プライバシーの保護 4.教育実習や研究に対する協力は断ることができます。 5.医療・看護・福祉などについて相談することができます。  
《患者様の責務》  
治療に対する協力と強調  
1.ご自身の健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に対して提供してください。  
2.ご自身の病気を治すために、自ら決定した治療方針に沿って、医療者と共に病を克服する姿勢で取り組んでください。  
3.よりよい医療環境で医療が受けられるように、医療者の指示と病院内でのマナーを守ってください。

# － 乳がんのお話 －

乳腺外来 門谷 洋一 医師

## 〈乳がん〉

乳がんとは、乳腺組織に発生したがんのことです。乳腺組織の一部の細胞の遺伝子が色んな要因により傷つき、がん細胞が生まれます。がん細胞は正常な細胞と違い、勝手に増殖し周囲の組織に入り込んでいきます。これを浸潤といいます。また、血管やリンパ管を通じてがん細胞が他の臓器に流れ着き、着床し増殖したものを転移といいます。がんは放っておけば際限なく増殖を続けます。

## 〈乳がんの疫学〉

乳がんは現在、女性がかかるがんの中で、最も多いがんとなっています。（罹患率が第1位）一方、死亡率の高いがんの部位別の順位では第4位となります。このことは、乳がんはかかりやすいものの、治りやすいがんと言えます。また、乳がんは30歳後半から増加し、50歳前後がピークとなりますが、最近では高齢者にも多く見られます。日本人女性が一生のうちに乳がんにかかるのは、20人に1人とも、15人に1人ともいわれ、乳がんの罹患率は右肩上がりに増加傾向が続いています。

## 〈症状〉

- ・乳房のしこり、隆起(新たにできたもの)
- ・乳房の陥凹(新たにできた「えくぼ」)
- ・乳汁分泌、血性乳汁
- ・脇の下のリンパ節を触れるなど



## 〈乳がんの治療法と治療成績〉

乳がんの治療は、手術、抗がん剤、分子標的薬、ホルモン剤、放射線治療などを組み合わせて行われます。その治療法は年々進歩して、今では乳がんを発症した患者さんの7～8割の方が治癒する病気となっており、早期で発見されれば更に高い確率で治癒が期待できます。（乳がんでは2cm以内の大きさのがんを早期がんと言います）

## 〈乳がん検診〉

乳がんで亡くられる方を減らすには、できるだけ早期に発見し治療を行うことが必要です。このためには、乳がん検診を受けることが最も重要です。市町村の乳がん検診は、2年に1度のマンモグラフィによる検診が行われています。（当院でも受けて頂くことができます）

## 乳がんで命を失わないために！ 乳がん検診を受けましょう！

◎1年に1回の「マンモグラフィ」と「エコー（超音波）」による検診をすすめています。



[リスク要因としては以下の通り]

- ・妊娠・出産歴がない
- ・母乳を与えていない
- ・初経年齢（月経が始まった年齢）が低い
- ・閉経年齢が高い
- ・ホルモン療法（エストロゲン製剤、ピル等）を受けている
- ・女性化乳房（男性の場合）
- ・高脂肪の食事
- ・飲酒/喫煙
- ・肥満

## 〈ピンクリボン〉

乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進すること、などを目的として行われる世界規模の啓発キャンペーン、シンボル。日本人女性のうち、乳がんを発症する割合は約16人に1人とされており、また、死亡者数は年間約1万人とされ、そのキャンペーンは年を増すごとに拡大しています。

# 「小児神経専門医 永井 利三郎 先生 講演会」

平成29年3月25日（土）、「自閉スペクトラム症小児の早期診断と対応 –大阪府での新しい取り組み ゲイズファインダーとペアレントトレーニングを用いて–」と題しまして、小児の発達障害に関して小児神経専門医で医学博士の永井利三郎先生をお招きして、ご講演頂きました。院外からもたくさんの方々にご参加くださいました。有難うございました。

医学博士 永井 利三郎 先生（プール学院大学教育学部教授、大阪大学名誉教授）  
ご 専 門：小児科学、小児神経学、てんかん学、小児保健学、発達障害学  
専門医資格：小児科専門医、小児神経専門医、てんかん専門医



・発達障害の特徴は、先天性の障害だということ、障害は生涯にわたるといふこと、障害が発達の過程で（年齢とともに）現れてくるといふことが挙げられます。発達障害は、発達障害者支援法により定義付けられ、主に広汎性発達障害・学習障害（LD）・注意欠陥多動性障害の3種類に分類されています。自閉症やアスペルガー症候群は広汎性発達障害に含まれます。同じ種類の発達障害であっても、症状はさまざまであり、症状は人によって異なります。厚生労働省「みんなのメンタルヘルス」より、



発達障害	広汎性発達障害	自閉症
		アスペルガー症候群
	学習障害（LD）	トワレット症候群
		注意欠陥多動性障害（ADHD）

◎子供さん一人一人、発達や得意・不得意な能力は違います。その子に合わせた関わり方をしてあげることが大切です。永井先生は、月に1回、当院にて「小児発達相談外来（予約制）」の診察を行って頂いております。※子供さんの発達に関すること、ご相談下さい。

## 《 笑いの川柳 》

- ◆ 物隠せ 今日娘の 里帰り
- ◆ 「いつ買った？」返事はいつも「安かった！」
- ◆ 忘れぬ様 メモした紙を また忘れ

※患者様より、ご提供いただきました川柳を紹介させていただきました。ありがとうございました。10.1

[笑いと健康]  
副作用がなく、簡単で安全な健康法。  
川柳を読んで笑って健康増進。ストレス解消。